



学校だより

佐渡市立両津吉井小学校

令和5年6月1日

<6月号>



ホームページ
QRコード

自然豊かな教育環境に感謝

校長 後藤 修治

新緑が美しい時季となってきました。わたしは、一年の中で、気候的にもさわやかで過ごしやすく、視覚的にも緑が美しいこの時季が大好きです。

両津吉井小学校の校庭にも緑がたくさんあります。先月のPTA奉仕作業では、グラウンドや校庭の除草を行いました。PTA会員、地域ボランティアの皆様等たくさんの方々からご参加いただきました。また、今年度は4年ぶりに地区運動会が開催されるということで、各地区公民館の皆様も参加くださいました。子どもたちも含め大勢の方々の方で、緑が多い素晴らしい環境を更に美しく整備していただきました。ありがとうございました。

この緑（木々や草花）が多く、自然豊かな両津吉井小学校の教育環境は、本当に素晴らしいといつも感じています。四季折々に咲く花もきれいですが、360度木々に囲まれた緑の多さもその魅力の一つです。今、グラウンド脇のサツキがきれいな花を咲かせています。運動会頃、見頃を迎えるかもしれません。

さて、緑を見ていると、リフレッシュしたり、穏やかな気持ちになりますが、これは、色の効果が影響していると言われていています。脳の専門家によると、人は視覚から70～90%の情報を得ており、視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚の五感のうち、視覚の影響がとても大きいそうです。視覚から得られる情報の一つが色で、色には気持ちを高めたり、リラックスさせたりするなどの心理的効果があるそうです。例えば、赤系の色には暖かさ、青系の色には寒さを感じることから、暖色系の色、寒色系の色と呼んでいます。では、緑色にはどんな効果があるのでしょうか。緑の心理的効果には、「リラックス、リフレッシュ、安心感、調和、癒やし」があるそうです。

緑の多い自然豊かな環境は、両津吉井小学校の子どもたちにとって脳にやさしく、心を安定させてくれる素晴らしい教育環境と言えます。わたしも、自然豊かな環境（両津吉井小の緑）に毎日心を癒されています。

これからも、こういった素晴らしい自然環境の中で学校生活を送ることができることに子どもも教職員も感謝の気持ちを持ち、そして、四季それぞれに木々や草花の美しさを感じていきたいと思っています。